



下肢静脈瘤手術パス 入院診療計画書

患者ID		主治医	病名	説明日
患者氏名	( )	担当医	管理栄養士	症状 <input type="checkbox"/> 事前検査による異常所見
生年月日:	( )	看護師	特別な栄養管理の必要性	<input type="checkbox"/> 患部の自覚症状
病棟(病室)		薬剤師	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	(下肢痛・むくみ・皮膚障害・発赤・腫脹)

月日	入院日・手術前	
患者目標	不安なく手術を受けることができる	
治療処置 注射 (内服)	現在使用している薬をすべて確認します(現在中止している薬も含む) 入院中に使用する薬について説明します アレルギーの有無を確認します 	事前に点滴をします 手術をしない側の足に弾性ストッキング(血栓を予防する靴下)を履きます
検査	必要に応じて行います	
食事	入院後、食事や水分を摂取することができません	
排泄	制限はありません	
清潔	タオルで体を拭くことができます(必要な場合はお手伝いをします)	
活動 (安静度)	制限はありませんが、病棟を離れる際はスタッフに声をかけてください	手術室へ歩いて移動します(状態によっては車椅子で移動します)
説明 (指導)	入院生活や手術について説明します 義歯・補聴器があるかを確認します ネームバンドを装着します 	カテーテル着に着替えます 装身具(眼鏡・時計・義歯・指輪等)を外します 手術開始予定時刻は 時 分です
その他		

※転倒転落・せん妄リスクが生じる場合は、適宜観察し、対応させていただきます。

上記のとおり説明を受けました 年 月 日

※上記の内容は、状態によって変更する場合があります。変更の際はその都度お伝えします。

注1) 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わり得るものである。

説明を受けた人: 続柄

注2) 入院期間については、現時点で予想されるものである。

(本人・家族) ( )

心臓血管外科パス:

患者氏名

( )

患者ID

月日	手術後	退院日
	/	/
患者目標	手術後合併症を起こさない	日常生活に支障がない状態で退院を迎えることができる
治療 処置 注射 (内服)	適宜体温や血圧を測ります 酸素を開始します 医師の指示により点滴が終了となります(終了時に針を抜きます) 痛み止めが処方されるので内服します	医師の診察があります 手術した側の足に弾性ストッキング(血栓を予防する靴下)を履きます  退院時に処方がある場合は、薬剤師からお渡しします (不在の場合には看護師からお渡しする場合があります)
検査		
食事	手術1時間後から水分・食事を摂取することができます 夕食から常食(必要に応じて治療食)です	ネームバンドを外します 体温計を回収します
排泄	安静時間中はベッド上で排泄します 安静解除後はトイレを使用します	退院後の過ごし方、次回外来について説明をします 次回の外来予約票と診察券をお渡しします
清潔		会計担当者が、お部屋へ伺います(開院日) 会計の説明を聞いてからの退院となります (状況によっては、多少お待ち頂く場合がございます)
活動 (安静度)	手術後1時間はベッド上で安静となります (背もたれや体の向きは自由に変えることができます) 安静解除後は病室内でお過ごしください (初回歩行時は看護師が付き添いをします) 初回歩行後はふらつきなどがなければ1人で歩けます	
説明 (指導)	手術後、医師から説明があります 痛みが強い時や気持ちが悪いなど、異常を感じた時はすぐに看護師にお知らせください	
その他		



※転倒転落・せん妄リスクが生じる場合は、適宜観察し、対応させていただきます。

※上記の内容は、状態によって変更する場合があります。変更の際はその都度お伝えします。

注1) 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わり得るものである。

注2) 入院期間については、現時点で予想されるものである。

心臓血管外科パス: